



人は、今覚えたことでも一日後、七割を忘れる？

参議院議員
客員相談役
藤井基之



「天災は、忘れたころにやって来る」という言葉があります。戦前に活躍した物理学者で、随筆家でもあった寺田寅彦が残した言葉だと言われています。寺田寅彦は、大正十二年の関東大震災に遭遇し、被災状況について調査しました。寺田は、「調査の必要から昔の徳川時代の大震災火災の記録を調べているが、今度われわれがなめたのと同じような経験を昔の人が疾くになめ尽くしている。」と友人への手紙に書いていたそうです。昭和八年（一九三三年）三月、三陸沖で地震があり、大きな津波がありました。この地震から、八十年を経て東日本大震災が発生、三陸から宮城、茨城等の海岸を襲いました。まさに忘れた頃にやっ

てきました。

ところで、人の記憶力というものは頼りにならないもので、一度、何か覚えても一日経つと七割は忘れてしまふ、という実験データがあるそうです。ドイツの心理学者でヘルマン・エビングハウスという人がその実験を行いました。

彼は、意味のない三つのアルファベット、例えば、GIR、というように、三つのアルファベットの意味のない組み合わせを作り、それを実験の参加者に沢山覚えさせ、その記憶がどれくらいの速さで忘れられていくか実験しました。その結果、次のようになつたそうです。

- 二十分後には、
節約率は五八%であった。
- 一時間後には、
節約率が四四%であった。
- 一日後には、
節約率が二六%であった。
- 一週間後には、
節約率が二三%であった。
- 一ヶ月後には、
節約率が二一%であった。

「節約率」とは、分かりにくい言葉ですが、これは、はじめにアルファベット三文字のいくつかの組み合わせを十分かかって覚えたとする、二十分後にはどのくらいの時間でそれを思い出せるか、それが四分かかったとす

バをかけているそうです。人間の記憶というのは頼りないものですが、人の集合体である社会は六十年程で大きな災害さえ忘れてしまふ、と寺田寅彦は言っていたそうです。東日本大震災や、福島原発事故により、私たちは多くの教訓を得ました。私はこの国会で、参議院の原子力問題特別委員会委員長を拝命しましたが、その教訓を生かし、忘れることのないよう、次世代に引き続いていくことも私に与えられた仕事だと肝に銘じています。

ると、四÷一〇〇・四で、節約率は四〇%、という風に計算するのだそうです。つまり、人間は、記憶をどのくらいのスピードで忘れていくかを示した実験です。これをグラフで表したものを「エビングハウスの忘却曲線」というそうです。

さて、エビングハウスの実験結果を必ずしも正確に反映していないように思いますが、一般には次のように理解されているようです。

二十分後に四二%忘れる

この解釈では、人は一時間後には覚えたことを半分忘れ、一ヶ月後には、八割ぐらいは忘れてしまふ、ということになります。学習塾などでは、エビングハウスの忘却曲線を利用して、一時間経つたら半分は忘れてしまふぞ、だから、帰宅したらすぐ復習しなさい、とハツ

バをかけているそうです。人間の記憶というのは頼りないものですが、人の集合体である社会は六十年程で大きな災害さえ忘れてしまふ、と寺田寅彦は言っていたそうです。東日本大震災や、福島原発事故により、私たちは多くの教訓を得ました。私はこの国会で、参議院の原子力問題特別委員会委員長を拝命しましたが、その教訓を生かし、忘れることのないよう、次世代に引き続いていくことも私に与えられた仕事だと肝に銘じています。

藤井 基之

- 生年月日 昭和22年3月16日
- 選挙区 参議院比例区
- 当選回数 2回
- 出生地 岡山県岡山市
- 趣味 音楽・読書
- 個人ホームページ <http://www.mfujii.gr.jp/>
- その他 薬学博士・薬剤師
- 私の政治信条
私の政策の柱はA(エイジフリー)B(バリアフリー)D(ドラッグフリー:薬物乱用のない社会)社会創りです。
高齢者も、障害を持つ方も、国民誰もが安心して暮らし、元気で生活を送ることのできる長寿社会を創るために何が必要か、を政治活動の根底においています。
好きな言葉「昨日の夢は、今日の希望、そして明日の現実」
- 活動報告
参議院議員厚生労働委員会理事として、食品安全確保のための食品衛生法改正、健康増進法改正、薬事法改正、薬剤師法改正、クリーニング業法改正、国民年金法改正等に関与。
- 経歴
昭和37年 岡山大学教育学部附属中学校卒業
昭和40年 岡山県立岡山操山高等学校卒業
昭和44年 東京大学薬学部薬学科卒業
昭和44年 厚生省入省
平成9年 厚生省退官
平成9年 財団法人ヒューマンサイエンス振興財団 専務理事
平成12年 日本薬剤師連盟 副会長
社団法人日本薬剤師会 常務理事
平成13年 参議院議員(1期目)
平成16年 厚生労働大臣政務官(平成16年9月~平成17年11月)
平成19年 日本薬剤師連盟 顧問
平成22年 参議院議員(2期目)
平成23年 参議院政府開発援助等に関する特別委員会 委員長
- その他
慶應義塾大学薬学部 客員教授
昭和大学薬学部 客員教授
東邦大学薬学部 客員教授
新潟薬科大学 客員教授
京都薬科大学 客員教授
近畿大学薬学部 客員教授
千葉大学薬学部 非常勤講師